2026 年度　第 6 回経済学部教授会議事録（要旨）

日　　時 ： 2026 年 10 月 16 日（金）　14:03 ～ 16:14
場　　所 ： 板橋校舎　2 号館 2 階 2-0220 会議室
開 催 方 法 ： 対面式
構 成 員 ： 35 名（定足数：18 名）
出 席 者 ： 33 名（定足数充足）
欠 席 者 ：　2 名
議　　長 ： 経済学部長

議題

１．教務委員会報告に関する件
２．2027年度専任教員採用人事に関する件
３．2027年度特任教員採用人事に関する件
４．2027年度非常勤講師人事選考委員会設置に関する件
５．次期経済学部長および次期社会経済学科主任の選挙に関する件
６．兼業に関する件
７．海外渡航に関する件
８．学籍異動に関する件
９．教職副専攻合否判定に関する件
10．他学科履修による副免許取得希望者の推薦に関する件
11．2026年度夏期語学研修参加者の単位認定に関する件
12．2027年度学年暦（案）に関する件
13．2028年度留学生科目カリキュラム改編（案）に関する件
14．大東文化大学化学物質管理規程の改正（案）に関する件
15．大東文化大学研究者の行動規範の改正（案）に関する件
16．大東文化大学人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理規程および大東文化大学人文社会科学系研究に関する倫理規程の改正（案）に関する件
17．大東文化大学特別研究費交付規程の改正（案）に関する件
18．その他

報告承認事項

１．経済学部予算に関する件
２．その他

報告事項

１．東松山キャンパス運営委員会報告について
２．兼担について
３．2026年度自己点検・評価活動に関する法人・大学点検評価委員会からの所見について
４．法人・大学点検評価委員会からの報告について
５．2026年度学生の内部質保証への参画の実施について
６．2027（令和9）年度大東文化大学「行動計画」について
７．埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)活動指標に対する2025年度本学実績（達成状況）について
８．学校法人大東文化学園職員研究教育活動顕彰規程の改正（案）について
９．大東文化大学教育職員研究活動等報告シートの提出および職員研究教育活動顕彰規程（梧桐章）の運用について
10．こども性暴力等防止法施行に伴う対応について
11．研究推進室からの報告について
12．入学センターからの報告について
13．キャリアセンターからの報告について
14．学生支援センターからの報告について
15．2027（令和9）年度大東文化大学入学式実施計画について
16．「数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）の認定について
17．有料スクールバス（久喜・鴻巣便）遅延証明書のデジタル化について（一部変更）
18．年末調整のweb化について
19．成績不振学生への個別指導の実施徹底について（依頼）
20．教学 IR 委員会からの報告（『FACTBOOK 2025』の完成）について
21．令和8年度「全国学生調査」の実施について
22．個人による学習用ノートパソコンの必携化について（お願い）
23．2026年度大東文化大学課外特別セミナーの報告について
24．2027年度交流協定校（中国語圏）派遣学生の選考結果について
25．今後のカリキュラムツリー更新作業の手順について
26．ＤＰ･ＡＧ修得度グラフ作成のための作業依頼について
27．新学部・学科の設置構想について
28．予算委員会からの報告について
29．エクスカーション実行委員会からの報告について
30．その他
①日本経済学会2026年度秋季大会実施報告について

【議事の経過及び結果】

経済学部長が議長となり、出席者数が学則第 11 条の 5 に定める定足数（18 名）を充たしていることを確認の上、開会を宣言した。

議題１．教務委員会報告に関する件

議長の指名により、教務委員会委員長から以下の点について教務委員会での審議結果の説明がなされ、審議の結果、教授会はこれを承認した。

①．非常勤講師採用の人事選考委員会の立ち上げ要請について
②．2027 年度科目編成表の修正について
③．兼担依頼の修正について
④．2 年連続履修者 10 名未満科目について
⑤．ゼミ募集のスケジュールについて
⑥．2027 年度「卒業研究」履修者について

議題２．2027 年度専任教員採用人事に関する件

当議案の議事録部分は省略します。

議題３．2027 年度特任教員採用人事に関する件

当議案の議事録部分は省略します。

議題４．2027年度非常勤講師人事選考委員会設置に関する件

議長より、非常勤講師人事選考委員会の設置について、委員の立候補を募ったが申し出がなかったことから、執行部案を提示し、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題５．次期経済学部長および次期社会経済学科主任の選挙に関する件

議長より、10 月 13 日（火）に経済学部選挙公示を既に行ったこと、経済学部長の任期満了に伴う次期経済学部長の選出および社会経済学科主任の任期満了に伴う次期社会経済学科主任の選出については、11 月 13 日（金）教授会において決定し承認することになる旨、「資料」に基づき説明があった。

続いて、経済学部長選挙管理委員会および社会経済学科主任選挙管理委員会の設置について、議長より、執行部案として経済学部長選挙管理委員会は 社会経済学科教員 2 名と現代経済学科教員 1 名の計 3 名に、社会経済学科主任選挙管理委員会は社会経済学科教員 3 名に依頼したい旨の提案があり、教授会はこれを承認した。

最後に、議長より、両選挙管理委員会に対して委員長を選出の上、事務方へ報告するよう要請があり、改めて今後の日程について補足説明があった。

議題６．兼業の承認に関する件

議長より、「資料」に基づき、教員２名から提出された兼業について報告があり、審議の結果、教授会はこれを承認・追認した。

議題７．海外渡航に関する件

議長より、「資料」に基づき、教員 2 名から提出された海外渡航について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題８．学籍異動に関する件

議長より、「資料」に基づき、1 名の休学・2 名の除籍取消について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認・追認した。

議題９．教職副専攻合否判定に関する件

議長の指名により、現代経済学科主任から「資料」に基づき、社会経済学科（中学校教諭１種免許(社会)）の教職副専攻履修希望の現代経済学科１年生の面接を実施し、合格としたい旨の報告があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題10．他学科履修による副免許取得希望者の推薦に関する件

議長の指名により、社会経済学科主任から「資料」に基づき、他学科履修による副免許取得希望の社会経済学科１年生の面接を実施し、合格としたい旨の報告があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題 11．2026 年度夏期語学研修参加者の単位認定に関する件

議長の指名により、語学研修・留学サポート委員会委員長から「資料」に基づき、国際交流センターから依頼のあった研修参加学生４名の帰国後の単位認定の申請について、同委員会を開催し審議した結果、それぞれ資料の示すとおりに認定したい旨の説明と提案があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題 12．2027 年度学年暦（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、次年度学年暦（案）について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題13．2028年度留学生科目カリキュラム改編（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、改編の概要とその背景、および改編の目的・趣旨に関して概略説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題14. 大東文化大学化学物質管理規程の改正（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、化学物質管理規程の改正（案）の改正の趣旨、改正の主な内容について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題15. 大東文化大学研究者の行動規範の改正（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、研究者の行動規範の改正（案）の改正の趣旨、改正の主な内容について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題16. 大東文化大学人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理規程および大東文化大学人文社会科学系研究に関する倫理規程の改正（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理規程および人文社会科学系研究に関する倫理規程の二つの改正（案）の改正の趣旨、改正の主な内容についてそれぞれ説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題17. 大東文化大学特別研究費交付規程の改正（案）に関する件

議長より、「資料」に基づき、特別研究費交付規程の改正（案）の改正の趣旨、改正の主な内容について説明があり、審議の結果、教授会はこれを承認した。

議題 18. その他

特になし。

報告承認１．経済学部予算に関する件

議長より、学部の一部事業の継続の可否について、一足飛びに本事業を廃止するのではなく、次年度は予算申請のうえ見直し・検討を継続させてほしい旨の提案があり、教授会はこれを承認した。

報告承認２．その他

特になし。

報告１．東松山キャンパス運営委員会報告について

議長の指名により、東松山担当主任から「資料」に基づき、2027 年度全学共通科目編成表（案）について報告がなされた。

報告２．兼担について

議長より、「資料」に基づき、2027年度兼担一覧（追加分）について報告があった。

報告３．2026年度自己点検・評価活動に関する法人・大学点検評価委員会からの所見について

議長より、「資料」に基づき、2026 年度部局別自己点検・評価報告書について、法人・大学点検評価委員会での点検・評価結果を検証し「所見」が付されたものについて報告があった。また、次年度の事業計画の策定や自己点検・評価活動の参考としたい旨の補足説明があった。

報告４．法人・大学点検評価委員会からの報告について

議長より、「資料」に基づき、内部質保証に関する進捗状況について報告があった。

報告５．2026年度学生の内部質保証への参画の実施について

議長より、「資料」に基づき、2027 年 2 月 16 日（火）に実施をすることとなり、①事前説明会が 11 月中に行われること、②対象学生の選出について、③実施当日の参加教員の選出について、それぞれ報告があった。

報告６．2027（令和9）年度大東文化大学「行動計画」について

議長より、「資料」に基づき、次年度の学校法人大東文化学園の基本方針・行動計画（案）の大学部分について報告があった。

報告７．埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)活動指標に対する2025年度本学実績（達成状況）について

議長より、「資料」に基づき、埼玉東上地域大学教育プラットフォーム(TJUP)活動指標に対する2025年度本学実績（達成状況）について報告があった。

報告８．学校法人大東文化学園職員研究教育活動顕彰規程の改正（案）について

議長より、「資料」に基づき、運用実態と本規程に定める条文内容に齟齬がある点を解消するための改正であることの報告があった。

報告９．大東文化大学教育職員研究活動等報告シートの提出および職員研究教育活動顕彰規程（梧桐章）の運用について

議長より、「資料」に基づき、教育職員研究活動等報告シートの記載方法と変更点を説明し、提出を依頼した。また、職員研究教育活動顕彰規程（梧桐章）の運用について報告し、該当者に申請書の提出依頼をした。

報告 10. こども性暴力等防止法施行に伴う対応について

議長より、「資料」に基づき、こども性暴力等防止法施行と文部科学省からの通達を踏まえ、大学は適切な採用判断を行う必要があり、今後の取組みとして学内体制や規程等の整備をしていかなければならない旨の説明があった。

報告11. 研究推進室からの報告について

議長より、「資料」に基づき、大東文化大学研究倫理・研究公正推進委員会 News Letter 2026 年度第 2 号の発行について報告があった。

報告12. 入学センターからの報告について

議長より、「資料」に基づき、以下の件についてそれぞれ報告があった。

①. 2027 年度入試概要の変更点について

②. 2027 年度入学試験実施本部要員配置について

③. 2026 年度オープンキャンパス実施報告について

報告 13. キャリアセンターからの報告について

議長より、「資料」に基づき、以下の点についてそれぞれ報告があった。

①. 4 年生の進路報告書の提出状況と今後の支援について（9 月期）

②. 3 年生の活動状況と今後の支援について（9 月期）

報告14. 学生支援センターからの報告について

議長より、「資料」に基づき、第 102 回大東祭の実施概要について報告があった。

報告15. 2027（令和9）年度大東文化大学入学式実施計画について

議長より、「資料」に基づき、次年度の入学式実施計画について報告があった。

報告16.「数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度（リテラシーレベル）」の認定について

議長より、「資料」に基づき、本学が申請していた「数理・データサイエンス・ＡＩ 教育プログラム」が認定されたことの報告があった。

報告 17. 有料スクールバス（久喜・鴻巣便）遅延証明書のデジタル化について（一部変更）

議長より、「資料」に基づき、有料スクールバス（久喜・鴻巣便）遅延証明書のデジタル化の一部変更について報告があった。

報告 18. 年末調整の web 化について

議長より、「資料」に基づき、令和８年度年末調整において業務効率化およびペーパレス化の推進を目的として電子化を実施することについて報告があった。

報告19. 成績不振学生への個別指導の実施徹底について（依頼）

議長より、「資料」に基づき、例年の依頼がなされたことを踏まえ、成績不振学生への個別指導（個別面談）の実施の徹底および個別指導の面談記録の作成について改めての協力要請があった。

報告20. 教学 IR 委員会からの報告（『FACTBOOK 2025』の完成）について

議長より、「資料」に基づき、『FACTBOOK 2025』が完成したことの報告があった。

報告 21. 令和 8 年度「全国学生調査」の実施について

議長より、「資料」に基づき、文部科学省が実施する「全国学生調査 2026」の実施に係る本学学生の参加について報告があった。

報告22. 個人による学習用ノートパソコンの必携化について（お願い）

議長より、「資料」に基づき、新入生に対する個人用パソコンの必携化に関する文書の発信について報告し、昨年度に引き続き経済学部は独自の文書として新入生に周知したい旨の提案があり、これが了承された。

報告23. 2026年度大東文化大学課外特別セミナーの報告について

議長より、「資料」に基づき、大東文化大学課外特別セミナーの実施状況（実績）について報告があった。

報告 24. 2027 年度交流協定校（中国語圏）派遣学生の選考結果について

議長より、「資料」に基づき、2027 年度交流協定校（中国語圏）派遣留学生の選考結果について、社会経済学科 2 年生が合格した旨の報告があった。

報告25. 今後のカリキュラムツリー更新作業の手順について

議長より、「資料」に基づき、2027 年度カリキュラム改正等に伴う「カリキュラムツリー」の内容変更に伴う更新作業についての報告があった。

報告26. ＤＰ・ＡＧ修得度グラフ作成のための作業依頼について

議長より、「資料」に基づき、2027 年度カリキュラムに対して DP・AG の修得度グラフの作成や Web シラバスにある「科目と DP の関連」に星★の数を反映させるために、Campusmate-J 教務システムへの入力作業の依頼がなされた旨の報告があった。

報告27. 新学部・学科の設置構想について

議長より、9 月 14 日開催の学部長会議において学長より口頭にて報告がなされた内容について、概略説明があった。

報告28. 予算委員会からの報告について

議長の指名により、予算委員会委員長から「資料」に基づき、次年度予算（案）について報告があり、今後、予算委員会を開催し予算額の調整をする必要がある可能性について言及された。

報告 29. エクスカーション実行委員会からの報告について

議長の指名により、実行委員会委員長から「資料」に基づき、エクスカーション実施状況について報告があった。

報告30. その他

①. 日本経済学会 2026 年度秋季大会実施報告について

②. 経済学部演習成果発表会実行委員会からのお願い（リマインド）について

以　上